Start

限りない
可能性へ
続く道。

職業能力開発大学校
職業能力開発短期大学校
(ポリテクカレッジ)

厚生労働省所管工科系大学校

\らしく、はたらく、ともに/
独立行政法人
高齢・障害・求職者雇用支援機構（JEED）
Japan Organization for Employment of the Elderly, Persons with Disabilities and Job Seekers

「高度なものづくりを支える人材」を育成する
NOKAIDAI ポリテクカレッジ
職業能力開発大学校・職業能力開発短期大学校

ハロートレーニング
急がば学べ

職業能力開発大学校・短期大学校（愛称：ポリテクカレッジ）のご紹介

※ポリテクカレッジとは、厚生労働省が所管するJEED（独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構）が運営する全国に24校ある職業能力開発大学校、職業能力開発短期大学校の愛称です。

CONTENTS

1P 職業能力開発大学校・短期大学校（愛称：ポリテクカレッジ）のご紹介
3P 全国に広がるポリテクカレッジ
5P 就職実績
6P 修了生を採用した企業からの評価
7P 学生生活のサポート
8P 学生による実習成果物
9P 各種競技大会への参加
10P 地域社会への貢献
11P 各訓練科の概要（機械系）
12P 各訓練科の概要（電気系）
13P 各訓練科の概要（電子情報系）
14P 各訓練科の概要（建築系）
15P その他の訓練科
16P 生産ロボットシステムコース／デュアル訓練
17P 事業主推薦制度
18P 人材育成支援

教育訓練システム

「専門課程」と「応用課程」
2つの訓練課程で「高度なものづくりを支える人材」を育成します。

実践技能者（テクニシャン・エンジニア）を目指す方へ！

※「実践技能者（テクニシャン・エンジニア）」とは、技術革新に対応できる高度な知識・技能を兼ね備えた者のことです。

専門課程

基礎的な技能・技術から、専門分野に必要な高度な技能・技術までを体系的に習得する2年間の訓練課程です。
修了後は生産等に対応できる技能・技術と適切な判断能力を有する将来の製造部門のリーダーを目指します。
また、応用課程へ進学することもできます。

- 1年次：ものづくりに必要な基礎的な理論と基本的な技能・技術を一体的に身につけます。
- 2年次：ものづくりに必要な高度な理論と技能・技術を習得し、生産現場に必要な実践力を身につけます。

進学 STEP UP!

生産現場のリーダーを目指す方へ！

応用課程

専門課程修了者、または同等の技能と知識を有する方などを対象に、さらに高度な技能・技術や企画開発などを習得する2年間の訓練課程です。
修了後は新製品の開発・生産工程の構築等に対応できる将来の生産技術・生産管理部門のリーダーを目指します。

- 1年次（3年次）：専門分野の技能・技術を高めるとともに、関連する技能・技術を習得し、それらを活用する応用力を身につけます。
- 2年次（4年次）：ワーキンググループ方式により、生産現場に密着した製品の企画開発から製作までの創造的・実践的なものづくり能力を身につけます。

就職率

【令和５年度就職率】

専門課程 **99.5**％

応用課程 **99.7**％

企業の人材ニーズに対応した教育訓練により、
ほぼ100％の就職実績があります。
（詳細はP5「就職実績」のページをご覧ください）

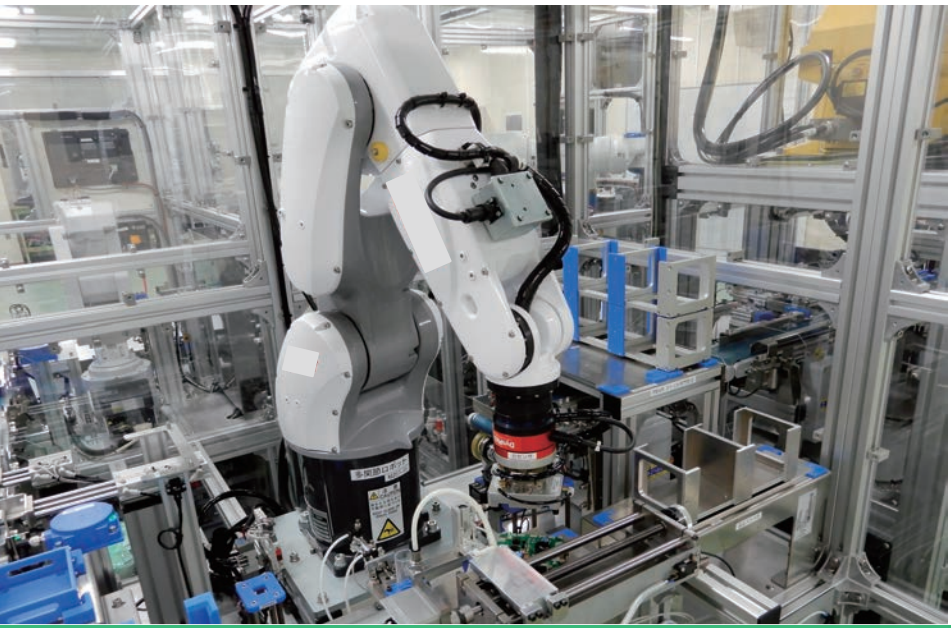
即戦力人材を育む訓練実施体制

実験・実習を重視

専門課程・応用課程４年間における
実験・実習の割合は

約65％
（約3,600時間）

ポリテクカレッジでは、実験・実習を多く取り入れることにより、職業と直結した技能・技術を習得します。



充実した実験・実習設備

製造・生産現場で利用されている機器を導入し、現場に密着した訓練環境を整備しています。また、一人一台の機器使用を基本とした、中身の濃い実験・実習を実施しています。

インターンシップ（企業実習）

地元経済圏に生産現場を有する民間企業等において企業実習を行い、学生の職業意識の啓発及び実践力の向上を図っています。

少人数制

少人数制で学生一人ひとりに寄り添ったきめ細かな指導を実施しています。

全国に広がるポリテクカレッジ

全国 27 施設　総定員 約 5,800 人

中国

中国ポリテクカレッジ　寮あり

【設置訓練科】
(専門課程)

その他
●メカトロニクス技術科（デュアル）

(応用課程)

ポリテクカレッジ島根　寮あり

【設置訓練科】
(専門課程)

ポリテクカレッジ福山　寮あり

【設置訓練科】
(専門課程)

九州

九州ポリテクカレッジ　寮あり

【設置訓練科】
(専門課程)

(応用課程)

ポリテクカレッジ川内　寮あり

【設置訓練科】
(専門課程)

沖縄

沖縄ポリテクカレッジ　寮あり

【設置訓練科】
(専門課程)

その他
●物流情報科
●国際ホスピタリティ観光科

(応用課程)

四国

四国ポリテクカレッジ　寮あり

【設置訓練科】
(専門課程)

(応用課程)

ポリテクカレッジ高知　寮あり

【設置訓練科】
(専門課程)

港湾短大校

ポリテクカレッジ横浜港

【設置訓練科】
(専門課程)

●港湾流通科
●物流情報科
●港湾ロジスティクス科（デュアル）

ポリテクカレッジ神戸港

【設置訓練科】
(専門課程)

●港湾流通科
●港湾技術科
●港湾ロジスティクス科（デュアル）

近畿

近畿ポリテクカレッジ　寮あり

【設置訓練科】
(専門課程)

その他
●メカトロニクス技術科（デュアル）

(応用課程)

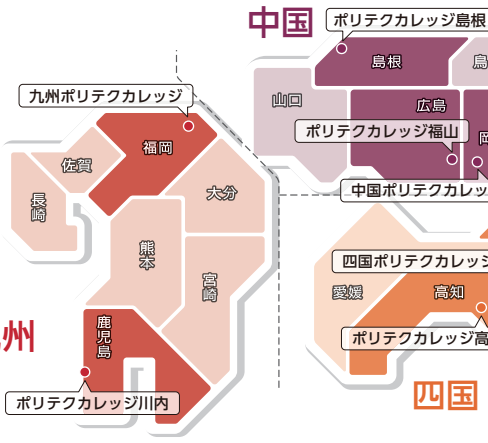
ポリテクカレッジ滋賀　寮あり

【設置訓練科】
(専門課程)

ポリテクカレッジ京都　寮あり

【設置訓練科】
(専門課程)

その他
●デジタルサポートシステム科（デュアル）



沖縄

港湾労働分所

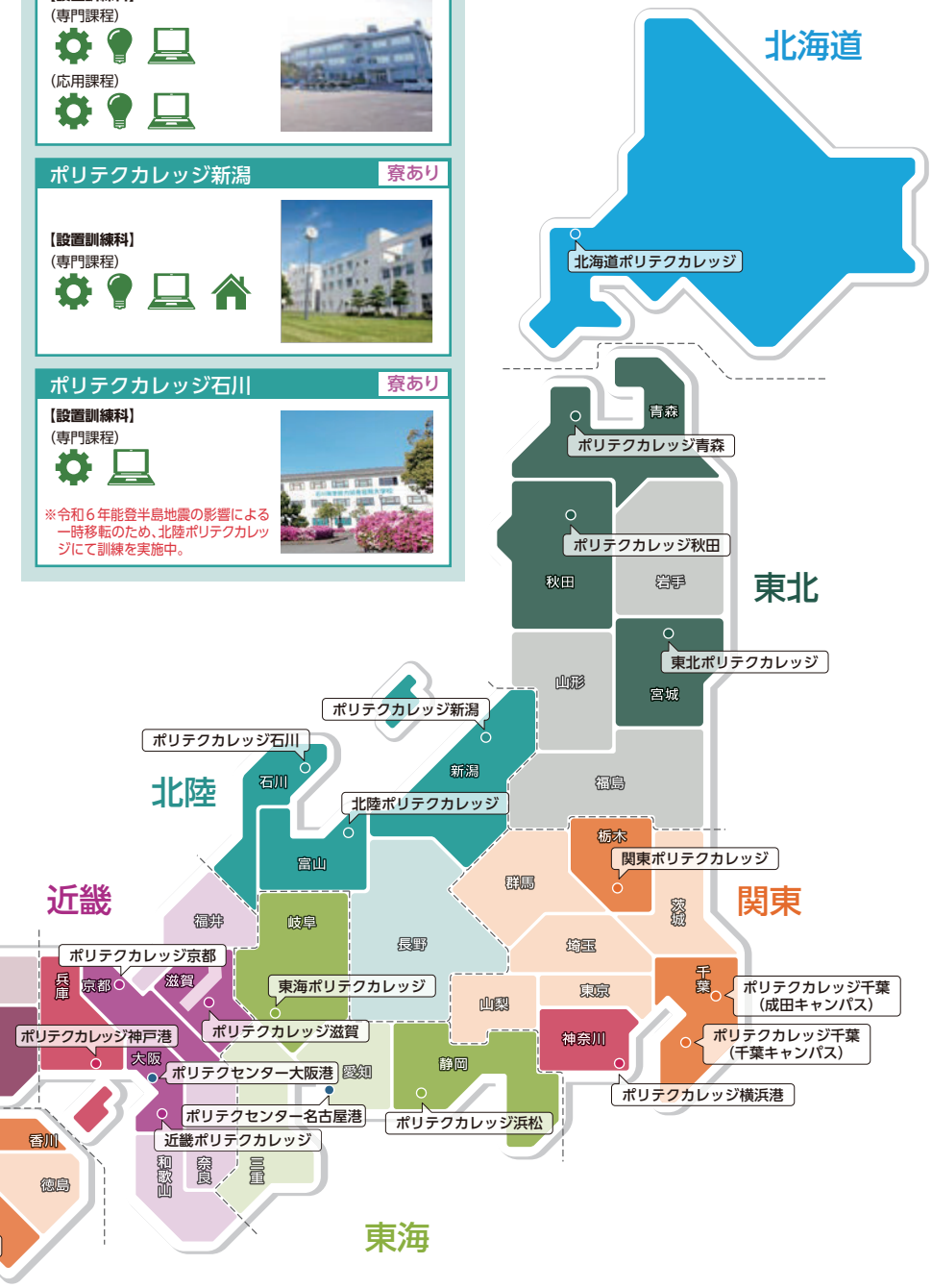
ポリテクセンター大阪港

【設置訓練科（訓練期間：１年）】
●港湾荷役科

ポリテクセンター名古屋港

【設置訓練科（訓練期間：１年）】
●港湾荷役科

オープンキャンパス、定員、就職先等の情報は、
各ポリテクカレッジのHPをご覧ください！



北陸

北陸ポリテクカレッジ　寮あり

【設置訓練科】
（専門課程）
（応用課程）

ポリテクカレッジ新潟　寮あり

【設置訓練科】
（専門課程）

ポリテクカレッジ石川　寮あり

【設置訓練科】
（専門課程）

※令和６年能登半島地震の影響による一時移転のため、北陸ポリテクカレッジにて訓練を実施中。

北海道

北海道ポリテクカレッジ　寮あり

【設置訓練科】
（専門課程）
（応用課程）

東北

東北ポリテクカレッジ　寮あり

【設置訓練科】
（専門課程）
（応用課程）

ポリテクカレッジ青森　寮あり

【設置訓練科】
（専門課程）

ポリテクカレッジ秋田　寮あり

【設置訓練科】
（専門課程）

関東

関東ポリテクカレッジ　寮あり

【設置訓練科】
（専門課程）
（応用課程）

ポリテクカレッジ千葉　寮あり（成田キャンパスのみ）

【設置訓練科】
（専門課程）

- 航空機整備科
- メカトロニクス技術科（デュアル）

（千葉キャンパス）

（成田キャンパス）

東海

東海ポリテクカレッジ　寮あり

【設置訓練科】
（専門課程）
（応用課程）

ポリテクカレッジ浜松　寮あり

【設置訓練科】
（専門課程）

マークの説明

- → 生産技術科・生産機械技術科（専門課程）／生産機械システム技術科（応用課程）
- → 電気エネルギー制御科（専門課程）／生産電気システム技術科（応用課程）
- → 電子情報技術科（専門課程）／生産電子情報システム技術科（応用課程）
- → 住居環境科・建築科（専門課程）／建築施工システム技術科（応用課程）

就職実績

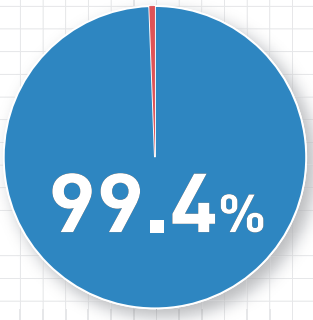
毎年、ほぼ100％の就職率です。

地域の産業界と連携して、企業の人材ニーズに対応した教育訓練を実施しているため、
毎年ほぼ100％の就職実績となっています。

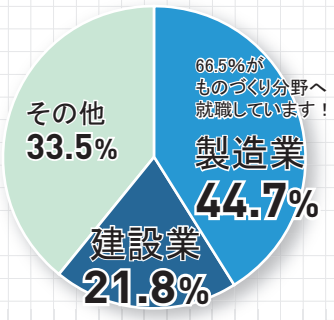
就職率、業種別割合

※専門課程修了生数
・1,565人(R3)
・1,544人(R4)
・1,551人(R5)
※応用課程修了生数
・743人(R3)
・794人(R4)
・767人(R5)

修了生の就職率
（令和3～5年度平均）



就職先の業種別割合
（令和5年度実績）



修了生を採用した事業所の声

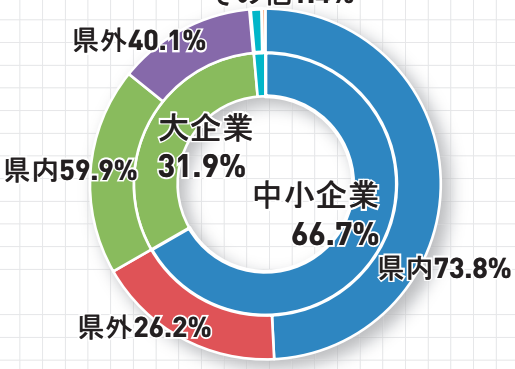
当社は、ホビーから産業用ロボットまで幅広い分野をカバーする、はんだ付け関連の総合メーカーです。1965年の設立以来、技術と使いやすさの両面を追求しながら、多品種少量生産体制をいち早く確立、1989年には国内はんだごて生産の６割を占めるに至りました。

修了生は、ポリテクカレッジで実習を積んで基礎能力が備わっているので、製造部への配属後の適応は早かったです。生産管理のかたわら、自ら加工する事もあり授業で学んだ事を活かしています。何事にも、現状で満足しない前向きにチャレンジする姿勢で、一層の活躍を期待しています。

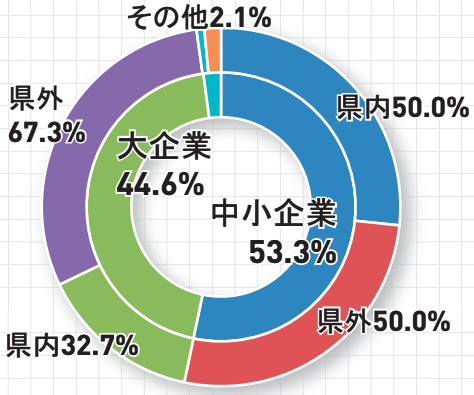
ポリテクカレッジ福山修了生採用企業（太洋電機産業株式会社　芳原　様）

就職先の企業規模、ポリテクカレッジが所在している県内外の就職状況（令和５年度）

専門課程



応用課程



主な就職先実績（過去５年間）

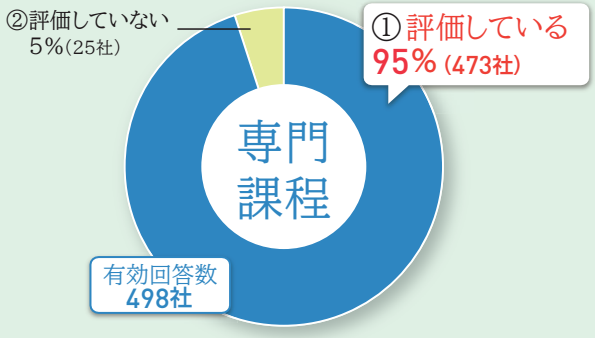
ENEOS株式会社	株式会社きんでん	株式会社ユアテック	日鉄テックスエンジ株式会社
JFEスチール株式会社	株式会社熊谷組	京セラ株式会社	日本電設工業株式会社
YKK株式会社	株式会社竹中工務店	スズキ株式会社	日本リーテック株式会社
株式会社IHI物流産業システム	株式会社フジタ	ダイキン工業株式会社	フジテック株式会社
株式会社北川鉄工所	東北電力株式会社	日産自動車株式会社	三菱電機プラントエンジニアリング株式会社
	株式会社松村組		

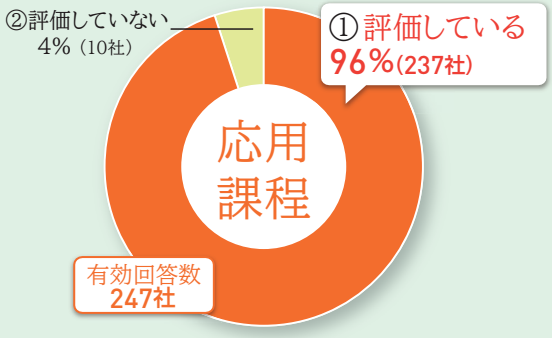
修了生を採用した企業からの評価

修了生を採用した企業から高い評価を受けています。

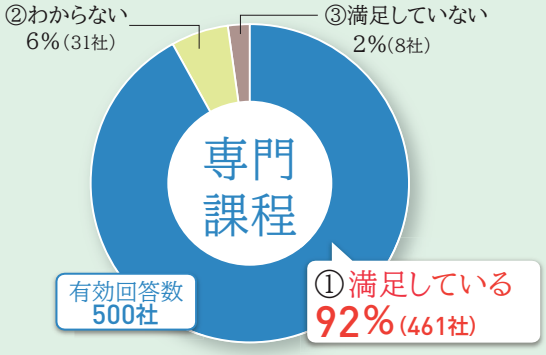
平成30年度から令和3年度までの間に専門課程・応用課程を修了して就職した者が、
令和6年4月現在も在籍している企業を対象に、採用した修了生の評価に関するアンケートを実施しました。

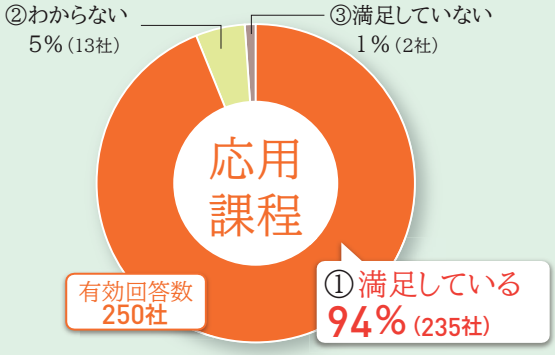
採用時の技能・技術



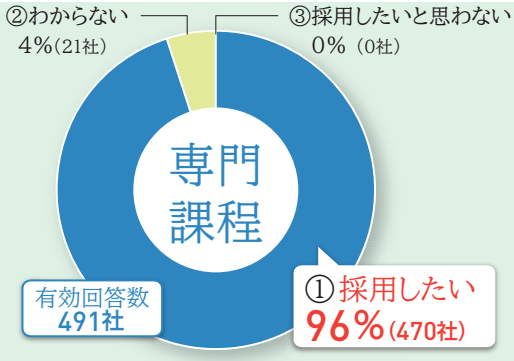


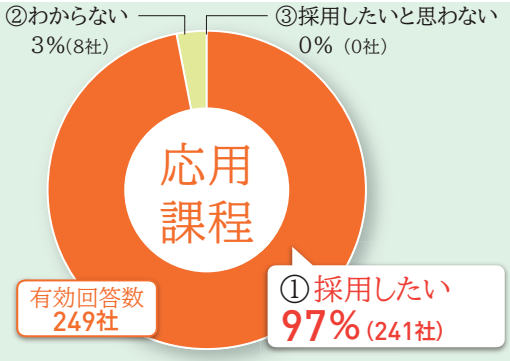
修了生を採用した企業の満足度





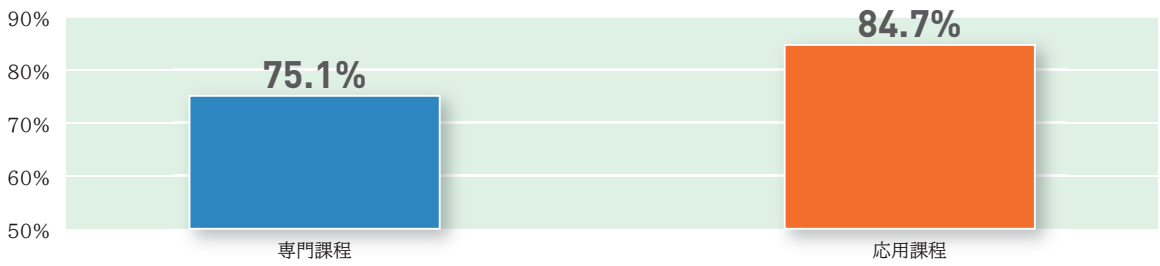
今後も修了生を採用したい企業の割合





職場定着率

令和3年3月に専門課程・応用課程を修了して就職した学生を対象に、就職後3年経過時点での就職先への職場定着状況を調査しました。



学生生活のサポート

学費

授業料：専門課程・応用課程ともに
年間 390,000円

入校料：専門課程 169,200円
応用課程 112,800円

（令和6年4月1日現在）

授業料等減免制度

経済的な理由など、一定の要件を
満たした場合に、授業料、入校料を減免する
経済的支援制度があります。

＜令和5年度利用実績＞

全　額　免　除・・・・・894人
全額の2/3免除・・・・・478人
全額の1/3免除・・・・・275人
合　　計・・・1,647人

※減免者数は、前期・後期各々、延べ人数で計上。
※家計急変事由による申請の場合、3か月ごとに継続申請の認定を行っていることから、認定毎に延べ人数で計上。

学生寮

室料
月額 4,300円～
4,700円

※その他共益費、食費等が必要になります。
（令和6年4月1日現在）

自宅から通学できない方には、
学生寮を用意しています。
（一部の大学校を除く）

学生による実習成果物

専門課程や応用課程の2年次には、それまでに習得した知識、技能・技術を基にものづくり（装置開発）に取り組む実習があります。専門課程では科単位で、応用課程では複数科連携のワーキンググループにより、企業の生産現場が抱える課題を題材とした「ものづくり」に取り組んでいます。

２０２２年度作品

島ノ星山ランドスケープ
（～登山道整備～）

（島根職業能力開発短期大学校）

山の地形データを３Ｄスキャナーでデータ化し、
休憩スペースを提案しました。
更には、地域と協力し山道整備を実施しました。

２０２３年度作品

トマトの自動糖度分別機の開発

（東北職業能力開発大学校）

地域のトマト農家から
「トマトを糖度で分別し付加価値をつけたい」
という要望を受け、
非破壊糖度測定と分別を
自動で行う装置を開発しました。

総合制作実習（専門課程：住居環境科）

開発課題実習（応用課程）

生産機械システム技術科
生産電気システム技術科
生産電子情報システム技術科

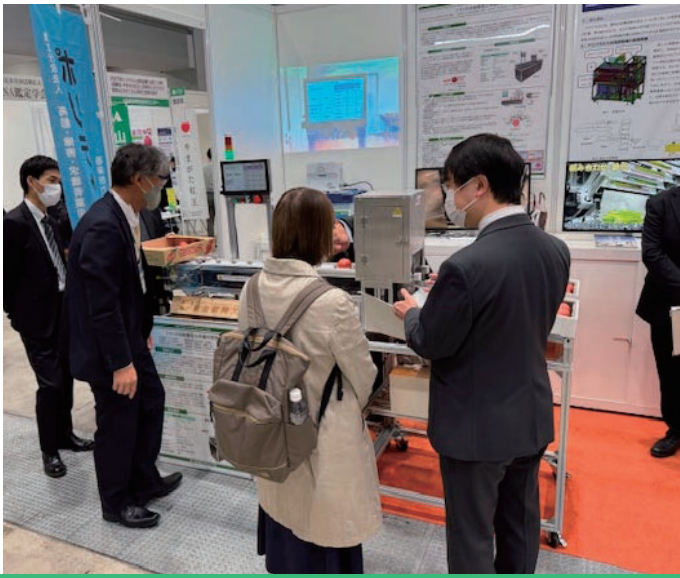
展示会への出展

＜アグリビジネス創出フェア＞

ポリテクカレッジが長年培ってきた「ものづくり力」、
「人材育成ノウハウ」等を広く社会に周知を図る一環として、
農林水産省が主催する農林水産・食品分野の最新技術の
展示交流会「アグリビジネス創出フェア」に
実習成果物を出展しています。

令和６年度は１１月２６日（火）から１１月２８日（木）の間、
「東京ビッグサイト（東京都）」で開催され、
９校のポリテクカレッジが企業・地域との共同研究で
製作した成果物等を出展しました。

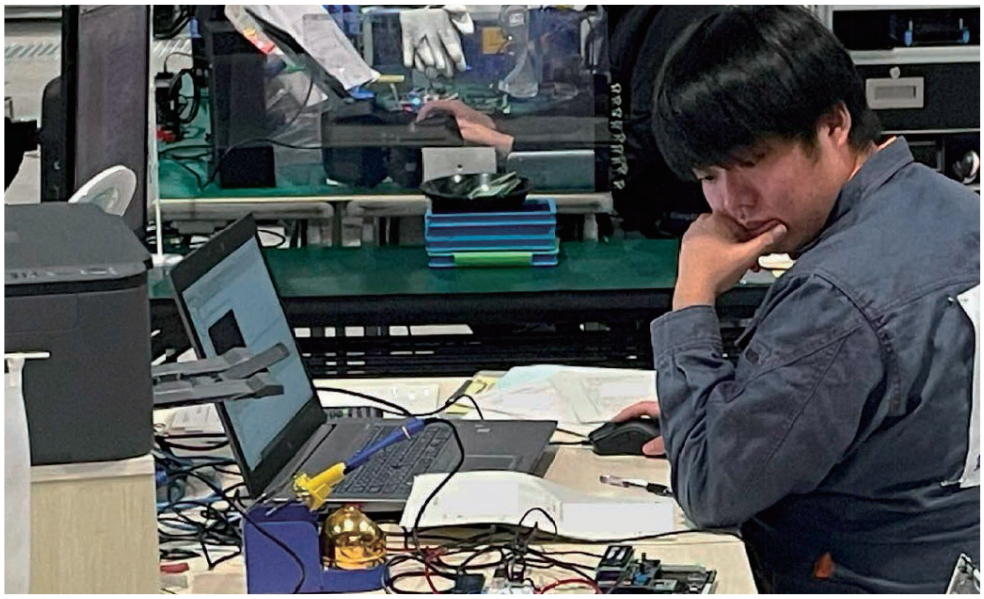
機構ブース来場者数
614人



各種競技大会への参加

様々な学外競技大会に参加して、技能・技術の向上を図っています。

技能五輪全国大会



技能五輪全国大会は、原則23歳以下の国内の青年技能者たちが日頃の鍛錬の成果を競い合い、更なるレベルアップを図る場として、また、技能の重要性や必要性を一般の方々に対してアピールし、技能を尊重する機運の醸成に資することを目的として、毎年実施されています。

令和6年度は11月22日(金)から11月25日(月)の間、
愛知県国際展示場(常滑市)を中心に13会場で開催されました。

41職種の競技が行われ、6校のポリテクカレッジから
12名の学生が5競技職種に出場しました。

令和6年度　入賞実績

銅賞1名
レストランサービス
(沖縄ポリテクカレッジ)

敢闘賞2名
レストランサービス
(沖縄ポリテクカレッジ)
電子機器組立て
(四国ポリテクカレッジ)

(令和5年度入賞実績)
銀賞1名、銅賞3名、敢闘賞1名

若年者ものづくり競技大会

令和6年度　入賞実績

銀賞4名
メカトロニクス(九州ポリテクカレッジ)
電子回路組立て(四国ポリテクカレッジ)
建築大工(ポリテクカレッジ島根)

銅賞3名
旋盤(ポリテクカレッジ川内)
フライス盤(中国ポリテクカレッジ)
ITネットワークシステム管理(四国ポリテクカレッジ)

敢闘賞4名
フライス盤(九州ポリテクカレッジ)
電子回路組立て
(ポリテクカレッジ浜松、近畿ポリテクカレッジ)
ITネットワークシステム管理(東海ポリテクカレッジ)

(令和5年度入賞実績)
金賞2名、銀賞4名、銅賞1名、敢闘賞7名

若年者ものづくり競技大会は、職業能力開発施設や工業高等学校等の20歳以下の学生等を対象として毎年開催されています。
令和6年度は7月31日(水)から8月1日(木)の間、「Gメッセ群馬(高崎市)」を中心に3会場で開催されました。
15職種の競技が行われ、14校のポリテクカレッジから44名の学生が9競技職種に出場しました。

＜その他の競技大会実績＞

日本建築学会主催の建築設計・制作競技
学生グランプリ2024「銀茶会の茶席」
最優秀賞(東北ポリテクカレッジ)

全国の大学・大学院から41作品の応募があった中で
東北ポリテクカレッジの学生が制作した「灯籠草」が最優秀賞を受賞。

地域社会への貢献

地域社会に開かれたポリテクカレッジを目指しています。

ポリテックビジョン

訓練や研究の成果物の展示や研究発表、ものづくり体験コーナー、ロボット製作・競技会などのイベントを通じて「ものづくり」に関する高度で実践的な教育訓練や、研究開発の現状・水準等を地域の企業や学校等の方々に公開することを目的として、
毎年開催しています。

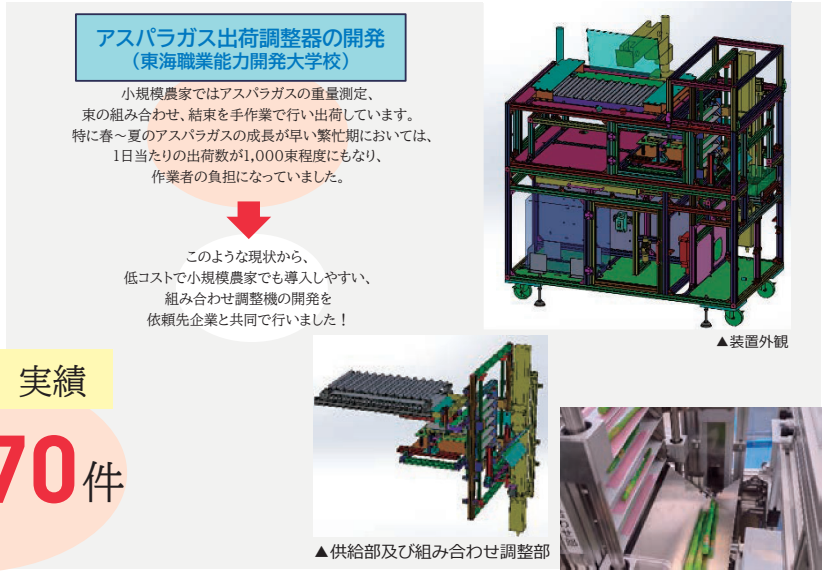
令和5年度　実績

来場参加者数
6,857人
（**24**会場）

共同研究

地域の中小企業等が抱える技術力強化等の課題の解決のため、中小企業等と共同研究を行い、省力化や機能性向上等に関する技術的支援を通じて地域社会に貢献しています。

さらに、地域産業界との連携を通じて生産現場のノウハウや最新の技術動向を把握し、実験・実習の授業の充実
に役立てています。



令和5年度　実績

共同研究**70**件

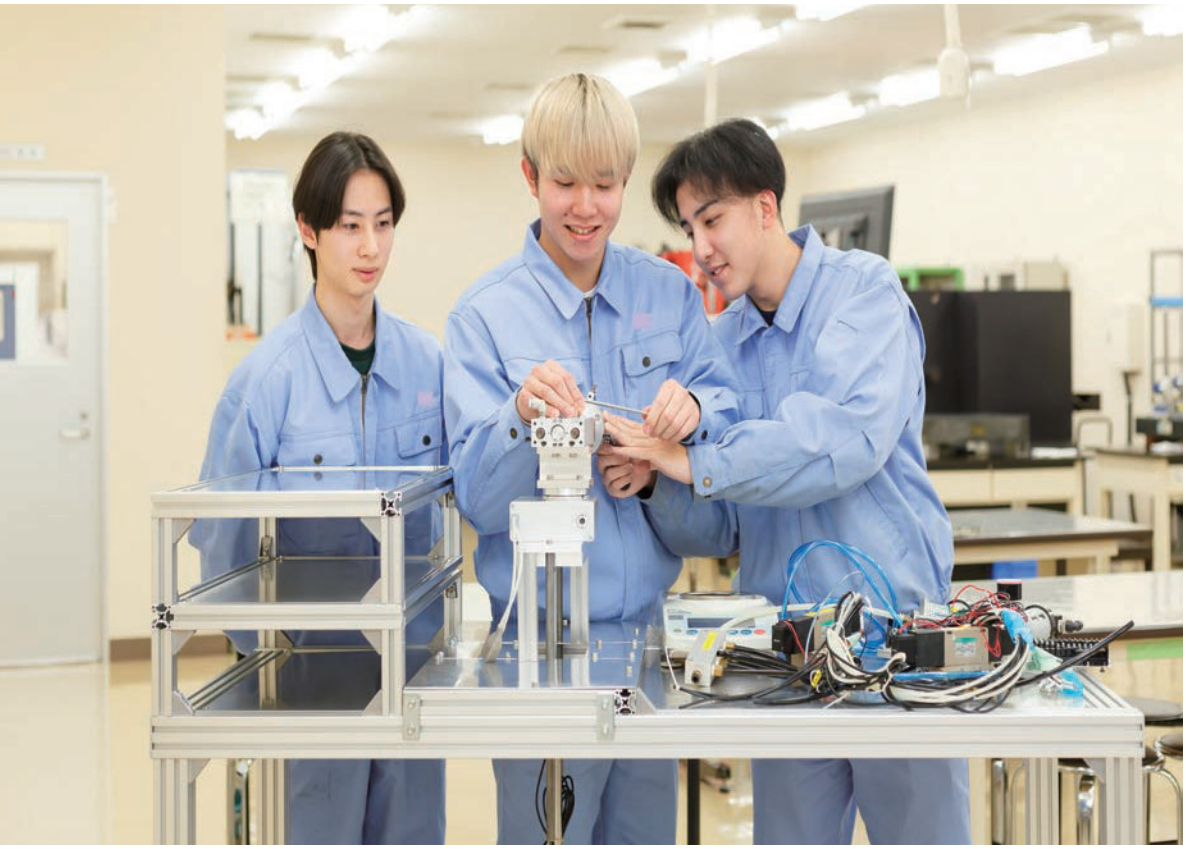
教育訓練機関との連携

地域の大学・高専や工業高校の教員に向けた技術研修や、学生・生徒に向けたものづくり体験講座などを実施し、地域との連携に努めています。

令和5年度　実績

連携**289**件

機械系



専門課程 応用課程

生産機械システム技術科

生産技術科・生産機械技術科

生産技術科
生産機械技術科

設計技術、加工・計測技術、制御技術について習得し、金属製品製造業、機械器具製造業などの製造技術者として活躍することができる高度な知識と技能・技術を兼ね備えた人材を育成します。

生産機械システム技術科

機械加工や機械制御の専門的技能・技術を基にそれらを応用し複合化した領域で活躍できる人材の育成、並びに製品の企画・開発及び生産工程の構築・改善・運用・管理等に対応できる生産技術・生産管理部門のリーダーを育成します。

修了生の声

**就職に強いポリテクカレッジへの
進学が将来の幅を広げてくれました！**

ポリテクカレッジ島根
生産技術科修了生
丹後 友輔 氏
（株式会社ダイハツメタル 出雲工場）

将来のことを踏まえ進学先をどうするか悩んでいたところ、先生の勧めで、ポリテクカレッジに進学しました。生産技術科では機械設計や機械加工等を学びました。

現在担当している業務には学んだこと全てが必要となり、特に汎用機械等の加工実習は現在の業務でも大変役に立っていると感じています。

専門課程 応用課程

生産電気システム技術科
電気エネルギー制御科

電気エネルギー制御科

電気・電子回路や電気・電子計測といった電気理論を礎として、電気技術、エネルギー技術、制御技術について習得し、設備工事業、産業用機械器具製造業、電気技術サービス業などの電気技術者として活躍することができる高度な知識と技能・技術を兼ね備えた人材を育成します。

※応用課程への進学先は、
①生産電気システム技術科
②生産電子情報システム技術科があります。

生産電気システム技術科

自然エネルギー利用技術、電動力応用技術、産業用ロボットの利用を含めた工場自動化技術の能力を養い、電気電子回路の設計製作を基本として、企画開発能力や生産管理能力及びプロジェクト推進能力を付加して、省エネルギー化や環境を考慮したシステムや製品の企画・開発から生産工程の改良・改善・管理等に対応できる生産技術・生産管理部門のリーダーを育成します。

修了生の声

充実した設備・授業内容が入校の決め手でした！

電気関係の仕事をしたいという思いがある中で進学先に悩んでいた時に、家族が四国ポリテクカレッジの電気エネルギー制御科を見つけて紹介してくれました。

学校見学に行った際に、校内設備が充実しているところや授業内容、学生同士が率直に意見交換をしている姿が魅力的だと感じて入校を決めました。

実務と実習では時間の使い方や密度が全く異なりますが、それでもポリテクカレッジでの経験がアドバンテージになっていると感じています。

四国ポリテクカレッジ
電気エネルギー制御科修了生
加藤 英知 氏
（株式会社フジコソ）

電子情報系

専門課程

電子情報技術科

応用課程

生産電子情報システム技術科

電子情報技術科

各産業のスマート化を形成するための電子回路技術、ソフトウェア技術、ネットワーク技術について習得し、情報サービス業、電子部品・デバイス・電子回路製造業などのソフトウェア開発技術者や、電子・電気通信製造技術者として活躍することができる高度な知識と技能・技術を兼ね備えた人材を育成します。

※応用課程への進学先は、
①生産電気システム技術科
②生産電子情報システム技術科があります

生産電子情報システム技術科

ソフトウェア技術、ネットワーク技術、複合電子回路技術に加え DX、AI、IoT、産業用ロボット等のグローバル化や技術革新に対応できる技術について専門的かつ応用的な内容を習得し、社会、経済、技術動向の変化に対応できる生産技術・生産管理部門のリーダーを育成します。

修了生の声

自分の「強み」を身に付けることができました！

両親や親戚からも勧められたことに加え、実習が多く、機器も充実し、それらを自分で操作できるということが決め手となり、ポリテクカレッジの電子情報技術科に進学を決めました。

電子情報技術科では回路設計が得意でした。回路と言ってもただ配線するのではなく、ノウハウや設計上重要な事項を学んでいくうちに面白みを感じるようになりました。

就職後もこの「強み」を活かし、授業内で学んだ回路設計時の注意点などについても意識しながら回路設計の業務等にすぐに対応することができました。

東海ポリテクカレッジ
生産電子情報システム技術科修了生
森 天音 氏
（図研テック株式会社）

専門課程 応用課程

建築施工システム技術科
住居環境科・建築科

住居環境科・建築科

住居環境科では、住空間と人間、社会、自然との関わり方について理解するとともに、計画、構造、施工、環境について習得し、建築設計業、建築業などの設計者や施工管理者として活躍することができる高度な知識と技能・技術を兼ね備えた人材を育成します。

建築科では、建築物の基礎的分野、先進的分野について理解するとともに、計画、構造、施工について習得し、建築設計業、建築業などの設計者や施工管理者として活躍することができる高度な知識と技能・技術を兼ね備えた人材を育成します。

建築施工システム技術科

木質構造、鋼構造、鉄筋コンクリート構造等の代表的な建築施工に関する技能・技術や施工管理能力を養い、建築技術および施工計画・施工管理等の能力を建築生産分野で発揮できる生産技術・生産管理部門のリーダーを育成します。

修了生の声

授業で建築の面白さを感じました！

昔からモノづくりが好きで、進路選びの際には、できるだけ短期間で技術を習得したいと考え、2年制のポリテクカレッジを志望しました。

授業では、施工や検査についての知識だけでなく、図面の読み方など建築全体に関わる幅広い事柄を学ぶことができました。

特に印象に残っているのは、実習を通して実際の「建物づくり」に挑戦できたことです。みんなで協力しながら小屋の設計を行い、ミニチュア模型を作って何度も構造の検討を重ねました。

最後は建物の組み上げまで自分たちで携わり、建築の面白さを肌で感じることができました。

ポリテクカレッジ滋賀
住居環境科修了生
濵屋 太一 氏
（東レ建設株式会社）

その他の訓練科

航空機整備科

◆ 航空機整備科

航空機整備に必要な整備技術を学ぶとともに、航空機整備の専門知識である機体の仕組み、機体構造の分解、組立て、調整方法等を学んだ航空界に必要な実践技能者を育成します。

【設置校】ポリテクカレッジ千葉（成田キャンパス）

国際ホスピタリティ観光科

◆ 国際ホスピタリティ観光科

観光・企画・営業・セールスプロモーションについての専門的知識及び技能を学び、ホテルスタッフとして活躍できる実践技能者を育成します。

【設置校】沖縄ポリテクカレッジ

◆ メカトロニクス技術科（デュアル訓練）

メカニクス（機械工学）、コントロール（制御工学）、エレクトロニクス（電気・電子工学）、プログラミング（情報工学）等を学び、生産システムの設計・製作や保守・点検ができる実践技能者を育成します。

【設置校】近畿ポリテクカレッジ、ポリテクカレッジ千葉（千葉キャンパス）、中国ポリテクカレッジ

メカトロニクス技術科

◆ デジタルサポートシステム科（デュアル訓練）

IT社会を形成するコンピュータ、電気・電子、ネットワーク、データベース等の技術を学び、オフィスや製造現場におけるデジタル社会に対応できる実践技能者を育成します。

【設置校】ポリテクカレッジ京都

港湾技術科

◆ 港湾流通科

貿易や通関における知識と実践技術、流通における物の管理と情報処理に関する技能・技術を学んだ実践技能者を育成します。

【設置校】ポリテクカレッジ横浜港・神戸港

◆ 物流情報科

物流の基本的なしくみから、物流情報処理の知識や技術、自動化や高度化に対応できる物流機器の制御技術まで幅広く学んだ実践技能者を育成します。

【設置校】ポリテクカレッジ横浜港、沖縄ポリテクカレッジ

◆ 港湾技術科

港湾荷役機械の運転技術、港湾業務の知識、港湾荷役システムの構成と自動化に関する技能・技術を学んだ実践技能者を育成します。

【設置校】ポリテクカレッジ神戸港

港湾荷役科

◆ 港湾ロジスティクス科（デュアル訓練）

輸送、荷役・保管、通関等の港湾物流について学び、港湾企業における企業実習により港湾物流の実務を学んだ実践技能者を育成します。

【設置校】ポリテクカレッジ横浜港・神戸港

◆ 港湾荷役科（1 年間）

荷役運搬機械操作、荷役運搬作業並びに管理監督に必要な知識、技能・技術を学んだ実践技能者を育成します。

【設置校】ポリテクセンター名古屋港・大阪港

生産ロボットシステムコース
デュアル訓練

生産ロボットシステムコース

社会、経済、技術動向の変化に伴い、従来の各科の強みを活かしつつ、ロボット技術を活用した生産システムの構築、運用管理、保守及び改善ができる生産技術・生産管理部門のリーダーを育成します。

※生産機械システム技術科、生産電気システム技術科及び生産電子情報システム技術科の学生が選択できます。

※生産ロボットシステムコースは応用課程のあるすべてのポリテクカレッジで実施しています。

ロボット技術を学ぶ！

実習で使用するロボットの例

垂直多関節ロボット

（自動搬送車）

垂直多関節ロボット

パラレルリンクロボット

双腕多関節ロボット

デュアル訓練（日本版デュアルシステム（専門課程活用型））

ポリテクカレッジの専門課程と、企業実習とを組み合わせた2年間の訓練コースです。
専門課程で学んだ知識、技能・技術を企業の生産現場で実践することで、
実践的な技能・技術を習得することができます。

※デュアル訓練は、以下のカレッジで実施しています。
①ポリテクカレッジ千葉
②近畿ポリテクカレッジ
③ポリテクカレッジ京都
④中国ポリテクカレッジ
⑤ポリテクカレッジ横浜港
⑥ポリテクカレッジ神戸港

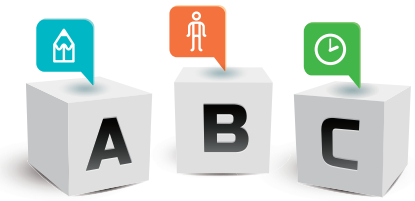
企業実習で実践力を磨く！

事業主推薦制度

助成金制度
使えます

ポリテクカレッジで、社員教育しませんか。

―こんなお悩み抱えていませんか―



○普通高校出身者を育てたい
○若手・中堅社員に実践的な知識と技術を身につけさせたい
○生産現場の核となるリーダーがいない

ポリテクカレッジには

事業主推薦制度 があります

○経験にあわせて、次の2つの課程を選択して入校できます

新人・未経験なら

専門課程（2年間）　全国24校に設置

基礎的な技能・技術を身につけ、
実践的な知識と技術がある社員へ！

※港湾運送業務について学ぶ港湾荷役科（1年間）もあります
（ポリテクセンター名古屋港・大阪港）

若手・中堅なら

応用課程（2年間）　全国10校に設置

さらに高度な技能・技術や
企画・開発等の
応用力・分析力を身につけ、
生産現場の核となる社員へ！

気になる資金面も、【助成金】で安心！

社員の職業能力開発に関する計画（事業内職業能力開発計画、年間職業能力開発計画）に基づいて事業主推薦制度を利用して訓練を行った企業については、訓練期間中に支払った賃金及び経費の一部を人材開発支援助成金により助成します。

※要件等、詳しくは最寄りの都道府県労働局へ

利用事業主の声

弊社では人材育成にも力を入れており、その一つとして 2022 年から「日東精工次世代若手技術者養成プログラム」に取組んでいます。

このプログラムは、知識を高めたいという意欲を持っていても進学をあきらめざるを得ない高校生に学ぶ機会を提供することや、若手技術者の育成、地域産業への貢献を目的に新入社員から１名を選抜し、学費免除、給与支給のうえでポリテクカレッジ京都に２年間通学させるというもので、高校生を対象とした会社案内でも紹介するなど、この制度を利用した採用に取組んでいます。

「実際に加工できる設計かどうか」が製品開発において重要であり、加工に関する知識があり、加工ができる設計技術者は大変重宝していますが、多くはいません。そのため、加工ができる設計技術者を育成して欲しいと思い送り出しました。

ポリテクカレッジでの豊富な実習を通して高校で習得した加工の技能・技術をさらに高めるとともに、設計に関する知識や、技能・技術を身につけたと思いますので、加工もできて、設計もできる技術者のパイオニア的な存在の一人となってくれることを期待しています。

日東精工株式会社
村瀬 様

人材育成支援

中小企業等で働く方々の人材育成を支援しています。

事業主及び事業主団体の皆様が行う生産性向上に向けた人材育成を支援するため、「生産性向上人材育成支援センター」を設置し、企業の人材育成に必要な支援を一貫して行っています。

また、新たに「中小企業等DX人材育成支援コーナー」を当センター内に設置し、中小企業等におけるDX人材育成の支援を行っています。

従業員の能力開発に関する相談(「人材育成プラン」)のご提案

従業員の人材育成における課題解決に向けた相談を行っており、段階的かつ体系的な従業員育成計画の作成を支援し、従業員の人材育成を効果的に実施するための「人材育成プラン」をご提案いたします。

人材育成上の課題

人材育成のビジョンづくり「人材育成プラン」のご提案
「仕事」・「能力」・「目標」・「能力開発」の見える化をサポートします。

①仕事の見える化	②能力の見える化	③目標の見える化	④能力開発の見える化
仕事・作業に必要な職業能力の整理	従業員の職業能力の把握	従業員育成の目標設定	人材育成プランの作成と研修の実施

人材育成上の課題の解決

在職者訓練の実施

在職者訓練は、在職者の方々を対象とした、仕事を遂行する上で必要な専門的知識及び技能・技術の向上を図るための、短期間(2～5日間)の職業訓練です。

在職者訓練を活用することによって、「新たな技術への対応」や「生産工程の改善・改良」などの課題を解決することができます。

【取組事例のご紹介】

企業の課題	解決するためには	在職者訓練を活用
工業製品の技術革新や高性能化に伴って、加工する素材の多様化	多様化している難削材(ステンレス鋼、チタン合金等)の加工、新製品等の生産に即応可能な技術の習得	【訓練コース】難削材の切削加工技術 【訓練内容】 難削材等の特性理解、適した切削工具の選択法、切削加工技術、トラブル対策 等

生産性向上支援訓練の実施

事業主等の生産性向上に役立つ知識・スキル(「生産管理」「バックオフィス」「組織マネジメント」「生涯キャリア形成」「マーケティング」「データ活用」等)を習得するための生産性向上支援を行っています。

【訓練分野及びカリキュラムの例】

「生産管理」　■生産現場の問題解決 ■ものづくりの仕事のしくみと生産性向上 など
「バックオフィス」　■テレワークを活用した業務効率化 ■DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進 など
「組織マネジメント」　■職場のリーダーに求められる統率力の向上 ■組織力強化のための管理 など
「生涯キャリア形成」　■チーム力の強化と中堅・ベテラン従業員の役割 など
「マーケティング」　■実務に基づくマーケティング入門 ■インターネットマーケティングの活用 など
「データ活用」　■業務に役立つ表計算ソフトの関数活用 ■表計算ソフトを活用した業務改善 など

職業訓練指導員の派遣や施設整備等の貸与

○職業訓練指導員の派遣

事業主の方々が、従業員に対して研修を実施するにあたり、「どのような内容の研修を実施していいかわからない」、「講師を担う人材が不足している」といったお悩みをお持ちの場合、ご相談内容に応じた職業訓練指導員を派遣します。

○施設設備の貸出

「研修を行いたいが場所がない」、「生産ラインを止められないので機器を使えない」といったお悩みをお持ちの場合、研修場所や機器等をご利用いただけます。

施設名		郵便番号	所在地	電話番号	FAX番号
北海道職業能力開発大学校		047-0292	北海道小樽市銭函3-190	0134-62-3553	0134-62-2154
東北職業能力開発大学校		987-2223	宮城県栗原市築館字萩沢土橋26	0228-22-2082	0228-22-2432
東北職業能力開発大学校 附属青森職業能力開発短期大学校		037-0002	青森県五所川原市飯詰狐野171-2	0173-37-3201	0173-37-3203
東北職業能力開発大学校 附属秋田職業能力開発短期大学校		017-0805	秋田県大館市扇田道下6-1	0186-42-5700	0186-42-5719
関東職業能力開発大学校		323-0813	栃木県小山市横倉612-1	0285-31-1711	0285-27-0240
関東職業能力開発大学校 附属千葉職業能力開発短期大学校	（千葉キャンパス）	260-0025	千葉県千葉市中央区問屋町2-25	043-242-4166	043-248-5072
	（成田キャンパス）	286-0045	千葉県成田市並木町221-20	0476-22-4351	0476-22-4347
北陸職業能力開発大学校		937-0856	富山県魚津市川縁1289-1	0765-24-5552	0765-24-4770
北陸職業能力開発大学校 附属新潟職業能力開発短期大学校		957-0017	新潟県新発田市新富町1-7-21	0254-23-2168	0254-23-2169
北陸職業能力開発大学校 附属石川職業能力開発短期大学校		927-0024	石川県鳳珠郡穴水町由比ケ丘いの45-1	0768-52-1323	0768-52-3139
※令和６年能登半島地震の影響により、一時的に北陸職業能力開発大学校で業務を実施中。					
東海職業能力開発大学校		501-0502	岐阜県揖斐郡大野町古川1-2	0585-34-3600	0585-34-2400
東海職業能力開発大学校 附属浜松職業能力開発短期大学校		432-8053	静岡県浜松市中央区法枝町693	053-441-4444	053-441-9495
近畿職業能力開発大学校		596-0817	大阪府岸和田市岸の丘町3-1-1	072-489-2111	072-479-1751
近畿職業能力開発大学校 附属滋賀職業能力開発短期大学校		523-8510	滋賀県近江八幡市古川町1414	0748-31-2250	0748-31-2255
近畿職業能力開発大学校 附属京都職業能力開発短期大学校		624-0912	京都府舞鶴市上安1922	0773-75-4340	0773-75-4378
中国職業能力開発大学校		710-0251	岡山県倉敷市玉島長尾1242-1	086-526-0321	086-526-2319
中国職業能力開発大学校 附属島根職業能力開発短期大学校		695-0024	島根県江津市二宮町神主1964-7	0855-53-4567	0855-53-0805
中国職業能力開発大学校 附属福山職業能力開発短期大学校		720-0074	広島県福山市北本庄4-8-48	084-923-6391	084-921-7038
四国職業能力開発大学校		763-0093	香川県丸亀市郡家町3202	0877-24-6290	0877-24-6291
四国職業能力開発大学校 附属高知職業能力開発短期大学校		781-5232	高知県香南市野市町西野1595-1	0887-56-4111	0887-56-4130
九州職業能力開発大学校		802-0985	福岡県北九州市小倉南区志井 1665-1	093-963-0125	093-963-0126
九州職業能力開発大学校 附属川内職業能力開発短期大学校		895-0211	鹿児島県薩摩川内市高城町2526	0996-22-2121	0996-22-6612
沖縄職業能力開発大学校		904-2141	沖縄県沖縄市池原2994-2	098-934-6282	098-934-6287
港湾職業能力開発短期大学校横浜校		231-0811	神奈川県横浜市中区本牧ふ頭１	045-621-5999	045-623-7171
港湾職業能力開発短期大学校神戸校		650-0045	兵庫県神戸市中央区港島8-11-4	078-303-7325	078-303-7335
中部職業能力開発促進センター 名古屋港湾労働分所		455-0844	愛知県名古屋市港区潮凪町３番地	052-381-2775	052-383-3321
関西職業能力開発促進センター 大阪港湾労働分所		551-0023	大阪府大阪市大正区鶴町 2-20-21	06-6552-4012	06-6552-4400

私たちの職業訓練は、雇用保険料の「事業主負担分」により実施されています。

詳細は最寄りのポリテクカレッジ（職業能力開発大学校・職業能力開発短期大学校）にお問合せください。

ポリテクカレッジ　検索

https://www.jeed.go.jp/js/kousotsusya/polytech_co/